



85
まいん

しさがじまちゅうがっこう

四阪島中学校



かつてのグラウンドは木々が生い茂っている

文化のたたら
真紅の焰しんくほのお

しさがじまちゅうがっこう
四阪島中学校は、昭和22年(1947)別子学園四阪中学校として発足しました。

昭和24年には天皇陛下を奉迎しました。昭和27年に新校舎が落成し、昭和30年に増築、その時に水洗便所ができています。

昭和32年には、ブロック校舎が完成しました。

昭和36年には公立移管となり、宮窪町立四阪島中学校として開設しました。



現在のブロック校舎の様子

昭和42年には給食センターが落成し、給食が開始されました。

しかし、昭和52年3月小学校とともに中学校も閉校となり、30年間の歴史の幕を下ろしました。その間、1,922名の卒業生を送り出しました。現在では、門柱と草むらの先にひっそりと存在する、コンクリート製の校舎が四阪島を見守っています。



公立移管時の正門 昭和36年撮影 別子銅山記念館所蔵



卒業式 昭和35,6年頃撮影 別子銅山記念館所蔵

四阪島小中学校校歌

燧ひうちの海中わたなか 高鳴たかなる潮しほの
絶たえせぬ流れ われらの力
文化のたたら ふく赤銅あかがねの
真紅しんくの焰ほのお われらの心

作詞 西山圭一郎
作曲 中村ヨネ

